

不適合情報

2025年5月27日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	3号機	中央制御室において、燃料取替エリア排気放射線モニタに警報の発生／復帰を確認した。現場を確認し、検出器に異常のないこと、近傍での作業が行われていないことを確認済み。当該事象の原因を調査。	2025/05/22	
2	6号機	原子炉区域／タービン区域の排風機(C)点検において、動力ケーブルの端子接続部に素線切れを確認した。当該端子接続部の再仕上げを行い復旧済み。	2025/05/12	
3	6号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、I系制御装置・伝送装置の故障警報が、発生／復帰を頻発したことを確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2025/05/20	
4	6号機	タービン建屋1階(管理区域)タービンバイパス弁・主蒸気止め弁室出入口の床面に、損傷を確認した。当該箇所を修理。	2025/05/22	
5	6号機	フィルタベント建屋火災(炎)感知器の試運用において、監視盤に火災警報が発報することを確認した。設置エリアに炎や煙の発生はなく、火気作業も行われていないことを確認済み。調査の結果、感知器内に水滴を確認したことから、雨水の浸入による誤作動と推定。当該感知器を交換し復旧済み。雨水浸入対策を検討。	2025/05/23	